

安全データシート(SDS)

作成日 2017年 8月 1日

改定日 年 月 日

1. 製品等及び会社情報

製品名(商品名等) : 高輝度プリズム反射テープ

会社情報

販売元 : 日東エルマテリアル株式会社

住所 : 532-0011大阪府大阪市淀川区西中島四丁目3-24
サムティ新大阪センタービル5階

担当部門 : 製品管理部 品質保証グループ

電話番号 : 06-6101-0771 FAX番号 : 06-6101-0775

2. 危険有害性の要約

環境への有害性 : 環境への有害性は低い。

重要危険有害性 : 適切な使用条件下では、特に強い有害性はなし。
シート状であるが、一部粉塵になっている場合は吸引する恐れがあり、微量な化学物質等のため、アレルギーを起こす恐れがある。
又、静電気により手または身体に刺激を及ぼすことも考えられる。

物理化学的危険性 : 消防法の指定可燃物である。

GHS分類 : 対象外(成形品)

注意書き : 安全対策
・保護具を着用すること。
・常温以下の換気の良い場所で、取扱いすること。
・一部粉塵等になる恐れがある場合は、局所換気装置を設置すること。
救急措置
・作業環境の悪い状態で、皮膚にアレルギー等の症状が出た場合は、直ちに医師の手当てを受けること。

国/地域情報 : 国内法による特別規定なし

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分 : 製品(フィルム)

化学名 : 再帰反射シート

成分	化学式	CAS番号	官報公示整理番号	含有量
ポリカーボネート	非公開	24936-68-3	非公開	30~50%
ポリメタクリル酸メチル	非公開	25852-37-3	非公開	10~25%
ポリエチレンテレフタレート	非公開	25038-59-9	非公開	0~10%
ポリプロピレン	非公開	9003-07-0	非公開	10~25%
ホットメルト	非公開	非公開	非公開	0~10%
アクリル系粘着剤	非公開	データなし	非公開	5~20%

4. 応急処置

- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動し、必要に応じて医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合 : 多量の水、及び石鹼水で洗い落とす。
眼に入った場合 : こすらず、きれいな水で洗浄し、直ぐに眼科医の診断を受ける。
飲み込んだ場合 : 直ちに吐き出させ、医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 一般火災と同様、水散水、粉末、泡消火剤等。
消火方法 : 消火作業は可能な限り、風上から行なう。
火災場所の周辺には、関係者以外の立ち入りを禁止する。
移動可能なものは、速やかに安全な場所に移動させ、周辺設備に散水し冷却する。
消化を行う者の保護 : ヘルメット、呼吸器、不燃服、腕、足、顔面、頭等完全に保護できる服を着る。

6. 漏出時の措置

フィルムのため漏出の心配はありませんが、切れ端等が散乱すると粉塵として空気中に舞い上がり、吸収することも考えられます。常に清掃し、マスク等の保護具の着用が望ましいと考えられます。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 特に乾燥した状態では静電気が発生しやすいため、静電気除去のための装置又は設備を準備する。又局所排気装置を付け、十分換気をよくする。
又、素手で触れる場合は極稀に手を切る恐れがあります。十分注意して取扱いをして下さい。保護具を着用することをお勧めします。

- 注意事項 : 取扱いは換気の良い場所で行い、フィルムの切れ端等が散乱しないように注意する。
カット、サンディング、グライディング、機械操作の際に生じる粉末を吸わないよう注意する。

保管

- 適切な保管条件 : 直射日光の当たらない温度25℃以下の冷暗所で保管してください。

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 適当な換気が可能な作業所であれば特に問題ありません。
許容濃度 : 未設定
保護具
呼吸器用保護具 : 適切な条件下であれば、特に必要なし
手の保護具 : 保護手袋は特に必要なし
皮膚及び体の保護具 : 保護服等

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態	
形状	: フィルム (成形品)
色	: 数種
臭気	: 特になし
pH	: 該当しない
融点・凝固点	: データなし
沸点・初留点及び沸騰範囲	: 該当しない
引火点	: 該当しない
燃焼・爆発範囲上限・下限	: 該当しない
蒸気圧	: 該当しない
蒸気密度	: 該当しない
蒸発率	: 該当しない
比重(相対密度)	: 該当しない
溶解度	: 該当しない
揮発性有機化合物	: 該当しない
揮発率	: 該当しない
粘度	: 該当しない
n-ブタノール/水分配係数	: データなし
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし
臭いの閾値	: データなし
蒸発速度	: データなし
燃焼性	: データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	: 一般的取扱いに対して安定である。
反応性	: 示しません。
危険有害な分解生成物	: 適切な条件下では、有害な物質は生成されない。 酸化、加熱、他の物質との反応において生成の可能性はある。

11. 有害性情報

急性毒性	: データなし
皮膚腐食性・刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷・刺激性	: データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器・全身毒性(単回暴露)	: データなし
特定標的臓器・全身毒性(反復暴露)	: データなし
吸引性呼吸器有毒性	: データなし

1 2. 環境影響情報

環境毒性	水系毒性	: データなし
	生態毒性	: データなし
土壌中の移動性		: 特にデータはありませんが、地下水を汚染するようなことはありません。
生態蓄積性		: データなし

1 3. 廃棄上の注意

可能であれば、再利用する。そうでなければ、衛生理立地に廃棄。
 また、産業、商業、もしくは地域の焼却炉で焼却を行う。
 『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』に従い産業廃棄物処理業者
 又は自治体に処理を委託する。
 使用される地域の規則に則って廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号	: 該当しない
国連分類	: 危険有害物質に当たらない
容器等級	: 該当しない
海洋汚染物質	: 該当しない

1 5. 適用法令

消防法	火災予防条例準則第34条 指定可燃物(合成樹脂類) 3000kg以上の取扱い及び貯蔵の場合は、 <u>指定可燃物の合成樹脂類</u> (その他のもの)に該当します。
廃棄物処理法	: 産業廃棄物・廃プラスチック類
労働安全衛生法第57条の2 第1項通知対象物	: 該当しない
化学物質管理促進法	: 該当しない
毒物及び劇物取締法	: 該当しない

1 6. その他の情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成していますが、物理化学的性質、健康に対する有害性に関しては、いかなる保証をなすものではありません。

また、注意事項は通常の手扱いを対象としたもので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご使用下さい。